

カーテン選び



窓からの景色を眺めることが大好きな猫、気がついたらカーテンが抜け毛や脂で汚れてしまったり、イタズラ好きな猫はカーテンによじのぼって、爪でボロボロに…なんてこともあります。

壁紙や床材は慎重に選んだのにカーテンまでは気が回らず、猫と暮らし始めてから気づくこともあります。

猫を飼うならカーテンは自宅で洗濯でき、なるべく爪が引っかからない生地を選ぶことをオススメします。

ロールスクリーンやローマンシェードなら、上下に開閉出来るので猫が飛びつくことを防止出来ます。

縦型ブラインドはよじのぼりにくいで効果的ですが、横型ブラインドは飛びついで身体を挟んで怪我をしたり、ブラインドが折れてしまうことがあるのでオススメいたしません。

●ロールスクリーン ニチベイ ソフィー



ロールスクリーンなら猫が外を眺められるよう下の部分だけ開けて、人の目線が気になる上の部分は隠すことが出来ます。ダブルタイプならば通常のカーテンのようにレースの生地と重ねて取り付けられます。

洗濯可能なウォッシャブル機能の他、消臭・抗菌効果など、ペットと暮らす家に最適な生地が揃っています。

●ローマンシェード タチカワ クレアス



カーテン生地で作るローマンシェードなら、同じ室内のカーテンとデザインを統一出来ます。

洗濯可能な生地を選ぶようにしましょう。

こちらもダブルタイプならばレース生地と重ねての取り付けが可能です。

折り込み方も数種類あり、お部屋の雰囲気に合わせて作ることが出来ます。

●バーチカルブラインド ニチベイ アルペジオ



縦型ブラインドはカーテンよりもよじのぼりにくく、爪が引っかかりにくく素材のものが多いので、思わぬ怪我の防止になります。センターレーススタイルのものは、ルーバーの角度を変えるだけで光を取り入れたり、外からの視線をコントロール出来ます。消臭・抗菌・抗カビなど多機能な生地が用意されています。

